

有識者懇談会の進め方

1. 有識者懇談会の概要
 2. 有識者懇談会の構成
 3. 基本方針の項目と各検討部会
 4. 基本方針に基づく施策
 5. 有識者懇談会 議論の観点
 6. 懇談会等開催スケジュール
- (参考) 首里城復旧・復興に向けた体制
- ① 庁内体制
 - ② 検討グループ



特命推進課
令和2年9月



1. 有識者懇談会の概要

1 設置目的

首里城の復元並びに首里城に象徴される琉球の歴史・文化の復興を沖縄振興につなげていくためには、県庁内部はもとより、国・那覇市等の行政及び産業界等の関係機関や県民をはじめとする多くの人々との短中長期的に連携した取組が重要となってくる。このような取組の推進に必要な課題及び施策の方向性について、有識者から意見を聴取するため、首里城復興基本計画に関する有識者懇談会(以下、「懇談会」という。)を開催する。

2 開催時期

懇談会3回、部会3回

3 有識者懇談会メンバー

(1) 懇談会

首里城復興基本方針に関する有識者懇談会のメンバー8名

- ①歴史 ②地域文化 ③観光 ④経済
- ⑤地域振興 ⑥都市計画 ⑦琉球文学 ⑧地域観光

(2) 新・首里杜構想検討部会

懇談会のメンバー2名と追加4名

- ①都市計画 ②歴史 ③まちづくり(追加) ④観光社会学(追加) ⑤交通工学(追加) ⑥文化財(追加)

(3) 琉球文化継承・振興検討部会

懇談会のメンバー2名と追加4名

- ①琉球文学 ②地域文化
- ③情報発信(追加) ④伝統芸能(追加) ⑤伝統工芸興(追加) ⑥マーケティング(追加)

4 事務局

沖縄県知事公室特命推進課

5 関係機関、部局(※必要に応じて資料作成、懇談会参加)

沖縄県:土木建築部、文化観光スポーツ部、教育庁 等
那覇市:企画調整課、都市計画課、文化財課 等

2. 有識者懇談会の構成

首里城復興基本計画に関する有識者懇談会

9. 基本計画の策定・推進

委員

1	観光	下地	芳郎
2	経済	安里	昌利
3	都市計画	池田	孝之
4	琉球文学	波照間	永吉
5	地域文化	崎山	律子
6	地域観光	佐久本	武
7	歴史	田名	真之
8	地域振興	玉那覇	美佐子

(国) 首里城復元に向けた技術検討委員会

(県) 首里城火災に係る再発防止検討委員会

2. 火災の原因究明及び防火設備・施設管理体制の強化

(財団) 首里城美術工芸品等管理委員会

4. 文化財等の保全、復元、収集

(県) (仮称) 第32軍司令部壕の保存・公開に関する専門家による新たな検討委員会

7. (2)平和を希求する「沖縄のこころ」の発信

新・首里杜構想検討部会

1. 正殿等の早期復元と復元過程の公開
3. 首里城公園のさらなる魅力の向上
6. 「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの推進

委員

1	都市計画	池田	孝之	(委)
2	歴史	田名	真之	(委)
3	まちづくり	いのうえ	ちず	(部) (新)
4	観光社会学	越智	正樹	(部) (新)
5	交通工学	神谷	大介	(部) (新)
6	文化財	上原	静	(部) (新)

琉球文化継承・振興検討部会

4. 文化財等の保全、復元、収集
5. 伝統技術の活用と継承
7. 歴史の継承と資産としての活用
8. 琉球文化のルネサンス

委員

1	琉球文学	波照間	永吉	(委)
2	地域文化	崎山	律子	(委)
3	情報発信	石原	守次郎	(部) (新)
4	伝統芸能	嘉数	道彦	(部) (新)
5	伝統工芸	平良	美恵子	(部) (新)
6	マーケティング	鈴木	修司	(部) (新)

3. 基本方針の項目と各検討部会

復興基本方針の項目	有識者懇談会	関係するその他の有識者会議
1. 正殿等の早期復元と復元過程の公開	新・首里杜構想検討部会	(国) 復元に向けた技術検討委員会
2. 火災の原因究明及び防火設備・施設管理体制の強化		(国) 復元に向けた技術検討委員会 (土建部) 再発防止検討委員会
3. 首里城公園のさらなる魅力の向上	新・首里杜構想検討部会	(国) 復元に向けた技術検討委員会
4. 文化財等の保全、復元、収集	琉球文化継承・振興検討部会	(財団) 美術工芸品等管理委員会
5. 伝統技術の活用と継承	琉球文化継承・振興検討部会	
6. 「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの推進	新・首里杜構想検討部会	
7. 歴史の継承と資産としての活用	琉球文化継承・振興検討部会	
8. 琉球文化のルネサンス	琉球文化継承・振興検討部会	
9. 基本計画の策定・推進	有識者懇談会	

4. 基本方針に基づく施策

大項目	中項目	施策の方向性
<p>6. 「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの推進</p> <p>首里城を中核とする一体（首里杜地区）は、世界遺産である首里城跡を保護する緩衝地帯（バッファゾーン）となっている。</p> <p>今回の首里城復興にあたり、古都首里のまちづくりの方向性を示した「首里杜構想」を社会環境の変化や時代のニーズを踏まえて見直すことにより、首里杜地区が琉球文化を体験できる場となるよう、地域住民や関係機関と連携し、下記の取組をすすめる。</p>	<p>(1) 歴史を体験できる風格のある都市空間の創出</p> <p>世界遺産である首里城跡、園比屋武御嶽石門（そのひゃんうたきいしもん）、玉陵（たまうどぅん）を含む地域の魅力を高めるために、首里城公園を含めた首里地域における歴史を体験できる風格ある都市空間（歴史的風致）の維持・向上をめざす。王都としての歴史的な名残や、赤瓦葺きの建物、石垣や道なども再生されつつあり、これら古都・首里ならではの固有性を守り育てながら、千年悠久の歴史まちづくりをめざした景観の形成に取り組む。</p>	<p>ア ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○</p> <p>イ ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○</p> <p>ウ ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○</p>
	<p>(2) 首里城公園及び周辺施設の段階的整備</p> <p>首里城公園及び周辺地域については、地域に残された文化資源や、かつてのまちなみを段階的に整備し、点的・面的に奥行きのある公園やまちづくりが重要である。</p> <p>そのため、県営公園区域にある中城御殿跡や円覚寺跡等の復元を計画的に進めていく。また、御茶屋御殿跡など地域に点在する文化資源については、国や那覇市と連携のうえ段階的な整備に向けた検討を進めるとともに、官民連携のもと地域を周遊及び文化を体感できる拠点やネットワーク（スージグワー等）の形成を図る。</p>	<p>ア ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <div data-bbox="1579 758 1982 917" style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>基本計画の内容</p> </div> <p>イ ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p>ウ ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○</p>
	<p>(3) 交通環境の整備</p> <p>多くの来訪者が訪れる首里地域において、公園に訪れるレンタカーや観光バス、タクシーに起因した交通渋滞が地域の課題となっている。</p> <p>こうした都市交通の課題に対し首里城と周辺地域の歴史まちづくりを推進するためにも、回遊性の高い快適な歩行空間を提供し、地域住民と来訪者が共存できる観光交通や公共交通の利便性向上・充実に併せ、地区周辺の駐車場の確保に加え、ICTを活用した交通情報の提供など、ハード・ソフト面からまちの魅力を支える取組を展開する。</p>	<p>ア ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○</p> <p>イ ○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○</p>

5. 有識者懇談会 議論の観点

首里城焼失は・・・

県民

国内外

- 大きな喪失感に襲われた一方で、気づかされたことは、
 - ✓ 首里城を中心とした歴史・文化をよく知らない
 - ✓ 首里城を訪れたことがあまり無い
- 国内外に大きな衝撃を与えた
- 多くの声や首里城に関する復元模型・絵画等が寄せられた

- 県民の心にある沖縄の象徴の首里城に反し、ある意味では遠い存在だったのではないか
- 県外では、沖縄特有の文化の象徴、感じる場所として首里城を位置づけてるのではないか

首里城復興に当たっては、

県民が、首里城を中心とした歴史・文化の理解を深め、自信と誇りを高めるとともに、県外の人びとに対して、沖縄の価値を高めることで沖縄振興に貢献していくことが重要である。

上記に加え、次の視点を踏まえて、短・中・長期の各ゴールを意識した施策の方向性、取組のあり方について議論いただきたい。

- ① 首里城を中心とした・首里城に象徴される歴史・文化を深く理解していただくこと、広く体現していただくには、どのように取り組むべきか。
- ② 首里城に象徴される歴史・文化を資産として活用するためには、どのように取り組むべきか。

6. 懇談会等開催スケジュール

開催時期	会議等	内容
9月14日	第1回 有識者懇談会 第1回 各部会 合同会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有識者懇談会の進め方 2. 首里城復興基本計画の策定について 3. 首里城復興基本方針を踏まえた県の取組（火災後の取組） 4. 首里城復興基本方針に関連する取組（従前の取組）
10月下旬	第2回 各部会	<ul style="list-style-type: none"> • 各施策の方向性
11月	第2回 有識者懇談会	<ul style="list-style-type: none"> • 各部会の内容を踏まえた総合的な議論
12月下旬	第3回 各部会	<ul style="list-style-type: none"> • 復興基本計画（案）
1月	シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> • 首里城復興基本計画の取組（仮）
2月上旬	第3回 有識者懇談会	<ul style="list-style-type: none"> • 首里城復興基本計画（案）とりまとめについて
3月	首里城復旧・復興推進会議	<ul style="list-style-type: none"> • 首里城復興基本計画の決定

(参考)首里城復旧・復興に向けた体制

【①庁内体制】

首里城復旧・復興推進本部

組織:知事、副知事、政策調整監、関係部局長

所掌事務:復興基本計画の策定に関すること。施策の方針決定・情報共有に関すること。

庶務:特命推進課(主)、都市公園課(副)

首里城復旧・復興ワーキンググループ

体制:土建部参事、特命推進課長、関係課長(10課体制)

役割:復旧・復興の諸課題の分析及び検討

庶務:都市公園課(主)、特命推進課(副)

検討グループ(課題ごとに設置)

- | | |
|-----------------|------------------|
| ① 防災対策検討グループ | ②文化財等検討グループ |
| ③ 歴史まちづくり検討グループ | ④琉球文化継承・振興検討グループ |
| ⑤ 復旧推進検討グループ | ⑥復興財源検討グループ |
| ⑦ 誘客対策検討グループ | |

(参考)首里城復旧・復興に向けた体制

【②検討グループ】

検討グループ ◎はリーダー	WGメンバー										女性力・平和推進課	検討内容 ※オブザーバー参加 各検討グループについて、必要に応じ関係課や関係機関を加えることができるものとする。
	都市公園課	特命推進課	文化振興課	文化財課	防災危機管理課	企画調整課	観光振興課	ものづくり振興課	森林管理課			
① 防火対策検討G	◎		○	○	○							<ul style="list-style-type: none"> 火災の再発防止に関すること 【オブザーバー】美ら島財団
② 文化財等検討G	◎		○	○								<ul style="list-style-type: none"> 美術工芸品の修復・復元に関すること 展示・収蔵庫のあり方に関すること 【オブザーバー】美ら島財団
③ 歴史まちづくり検討G	○	◎		○							○	<ul style="list-style-type: none"> 首里地域の交通・まちづくりに関すること 32軍司令部壕の活用のあり方に関すること 【オブザーバー】国、那覇市、土木総務課 道路街路課、都市計画・モノレール課 等
④ 琉球文化継承・振興検討G	○	◎		○				○	○			<ul style="list-style-type: none"> 琉球文化の継承、振興に関すること
⑤ 復旧推進検討G	◎	○	○								○	<ul style="list-style-type: none"> 城郭内復旧の推進体制等に関すること 基金(寄附金)の執行に関すること
⑥ 復興財源検討G	○	◎								○		<ul style="list-style-type: none"> 企業版ふるさと納税やその他復興財源の検討に関すること 次期振興計画への位置づけ
⑦ 誘客対策検討G	◎	○	○								○	<ul style="list-style-type: none"> 段階的公開や復興イベントに関すること 観光振興に関すること 【オブザーバー】美ら島財団、OCVB 等